

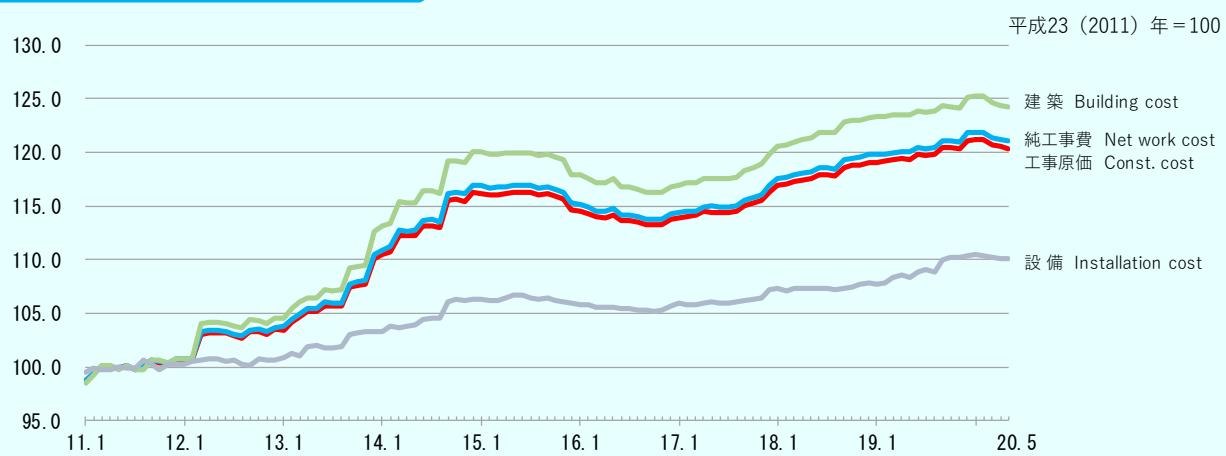
建築費指数(BCCI) 今月の動向

- ▶ 集合住宅（鉄筋コンクリート造）の5月の工事原価は、前月比0.1%下落した。（前年同月比+0.9%）
- ▶ 事務所（鉄骨造）の5月の工事原価は、前月比0.3%下落した。（前年同月比-0.1%）
- ▶ 工場（鉄骨造）の5月の工事原価は、前月比0.3%下落した。（前年同月比-0.4%）
- ▶ 住宅（木造）の5月の工事原価は、前月比0.0%下落した。（前年同月比+4.3%）

2020年5月の建設物価建築費指数（東京2011年平均=100）の代表的な建物について、その動向をみると次のとおりである。

建物種類 2 集合住宅（RC造）

No. 2 Condominium



工事原価でみると120.4（暫定）で前月比0.1%減（-0.1ポイント（以下、pとする））、前年同月比0.9%増（+1.0p）となっている。純工事費でみると121.0（暫定）で前月比0.1%減（-0.1p）、前年同月比0.9%増（+1.0p）となっている。

純工事費指数121.0（暫定）の前月比0.1%減に対する主要細目の寄与度をみると、寄与度がプラスの細目はなし。寄与度がマイナスの細目は、鉄筋[-0.09]、上記以外の建築細目[-0.02]、鋼材[-0.01]である。

また、対前年同月比0.9%増に対する主要細目の寄与度をみると、寄与度がプラスの細目は、上記以外の建築細目[+0.99]、木工[+0.23]、石こうボード[+0.16]、衛生配管[+0.16]、上記以外の設備細目[+0.10]等である。寄与度がマイナスの細目は、鉄筋[-0.84]、鉄筋加工組立[-0.15]、型枠[-0.12]、電線・ケーブル[-0.06]、鋼材[-0.04]である。

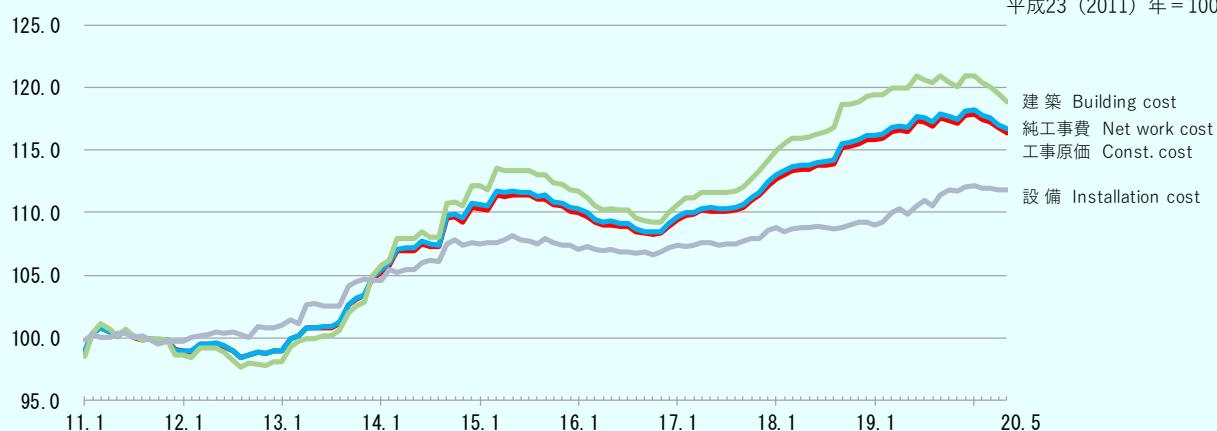
※[カッコ内は寄与度]

※変化率、指標差及び寄与度は、端数処理前の指標から計算しているため、公表値を用いて計算した値とは一致しない場合がある。

建物種類 6 事務所 (S造)

No. 6 Office

平成23 (2011) 年 = 100



工事原価でみると 116.4 (暫定) で前月比 0.3%減 (-0.4p)、前年同月比 0.1%減 (-0.1p) となっている。純工事費でみると 116.7 (暫定) で前月比 0.4%減 (-0.4p)、前年同月比 0.1%減 (-0.2p) となっている。

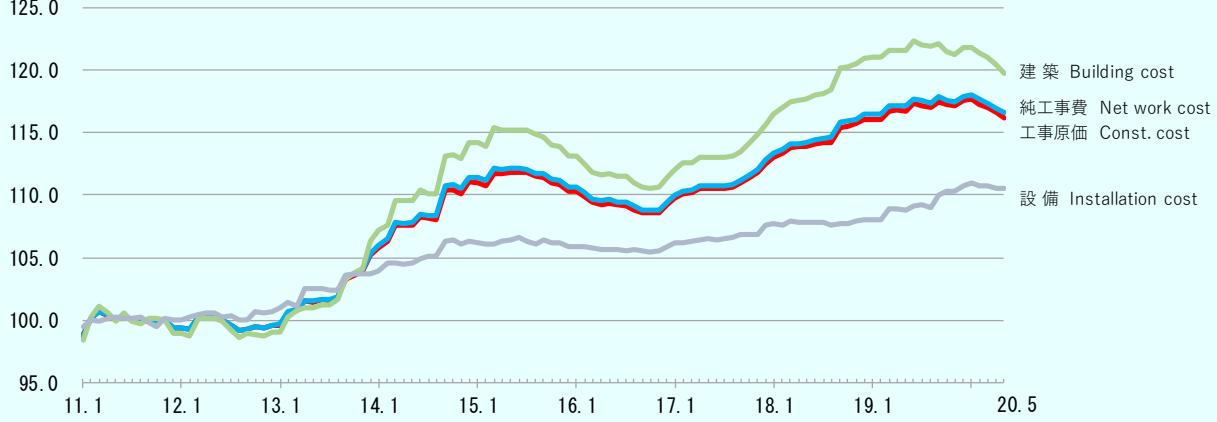
純工事費指数 116.7 (暫定) の前月比 0.4%減に対する主要細目の寄与度をみると、寄与度がプラスの細目はなし。寄与度がマイナスの細目は、鋼材 [-0.32]、鉄筋 [-0.02]、上記以外の建築細目 [-0.01] である。

また、対前年同月比 0.1%減に対する主要細目の寄与度をみると、寄与度がプラスの細目は、上記以外の建築細目 [+1.03]、上記以外の設備細目 [+0.20]、石こうボード [+0.18]、軽鉄軸組 [+0.17]、空調機器 [+0.09] 等である。寄与度がマイナスの細目は、鋼材 [-1.85]、鉄筋 [-0.20]、電線・ケーブル [-0.10]、鉄筋加工組立 [-0.03]、型枠 [-0.02] である。

建物種類 17 工場 (S造)

No. 17 Factory

平成23 (2011) 年 = 100



工事原価でみると 116.2 (暫定) で前月比 0.3%減 (-0.4p)、前年同月比 0.4%減 (-0.5p) となっている。純工事費でみると 116.5 (暫定) で前月比 0.3%減 (-0.4p)、前年同月比 0.5%減 (-0.6p) となっている。

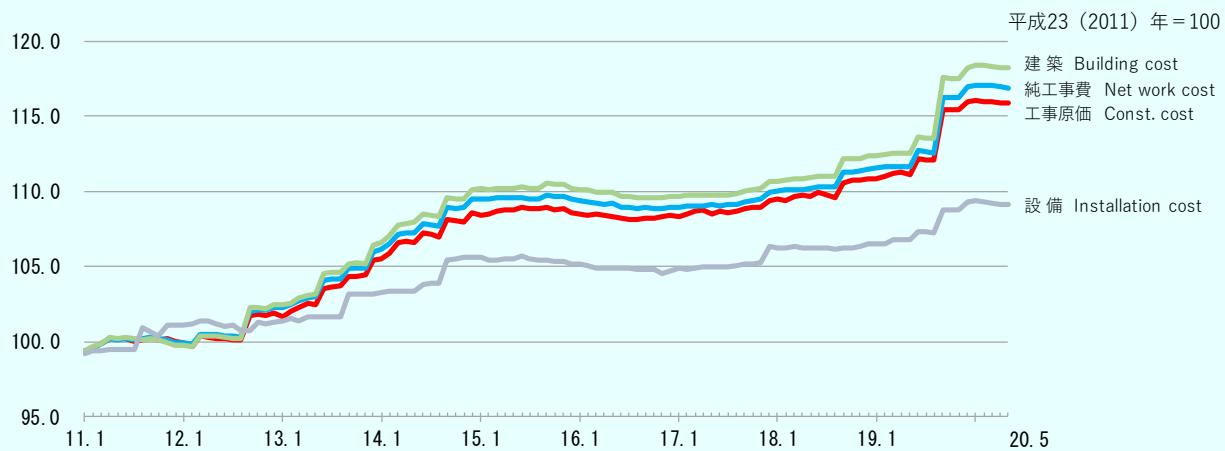
純工事費指数 116.5 (暫定) の前月比 0.3%減に対する主要細目の寄与度をみると、寄与度がプラスの細目はなし。寄与度がマイナスの細目は、鋼材 [-0.28]、鉄筋 [-0.04]、上記以外の建築細目 [-0.01] である。

また、対前年同月比 0.5%減に対する主要細目の寄与度をみると、寄与度がプラスの細目は、上記以外の建築細目 [+0.71]、上記以外の設備細目 [+0.20]、石こうボード [+0.14]、衛生配管 [+0.12]、空調機器 [+0.11] 等である。寄与度がマイナスの細目は、鋼材 [-1.63]、鉄筋 [-0.33]、電線・ケーブル [-0.16]、鉄筋加工組立 [-0.06]、型枠 [-0.03] である。

建物種類 19 住宅 (W造)

No. 19

House

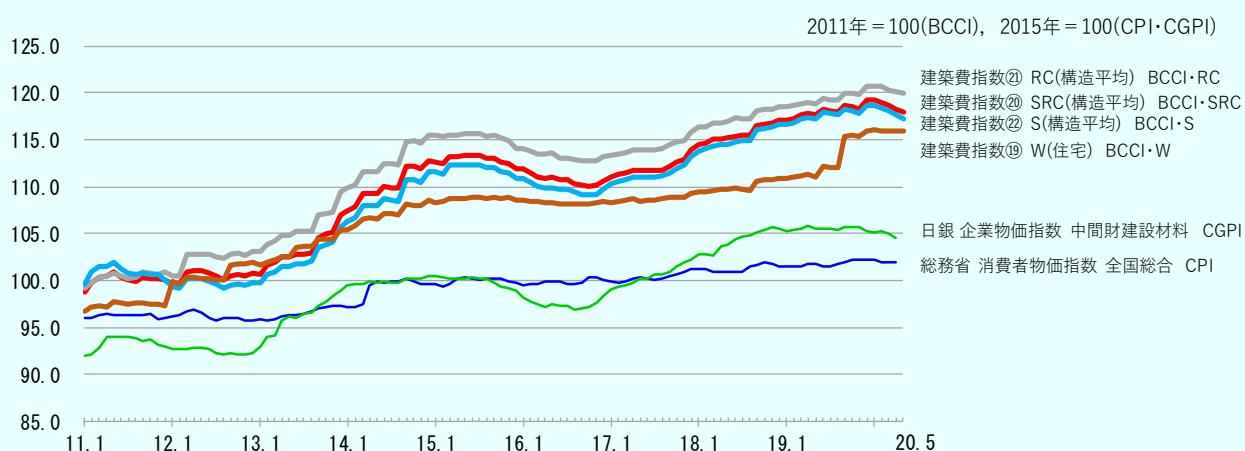


工事原価でみると 115.9（暫定）で前月比 0.0%減（-0.0p）、前年同月比 4.3%増（+4.8p）となっている。純工事費でみると 116.9（暫定）で前月比 0.0%減（-0.0p）、前年同月比 4.7%増（+5.2p）となっている。

純工事費指数 116.9（暫定）の前月比 0.0%減に対する主要細目の寄与度をみると、寄与度がプラスの細目はなし。寄与度がマイナスの細目は、鉄筋 [-0.01]、上記以外の建築細目 [-0.01] である。

また、対前年同月比 4.7%増に対する主要細目の寄与度をみると、寄与度がプラスの細目は、木工 [+2.62]、上記以外の建築細目 [+1.65]、石こうボード [+0.15]、衛生機器 [+0.09]、衛生配管 [+0.09] 等である。寄与度がマイナスの細目は、鉄筋 [-0.11]、型枠 [-0.04]、鉄筋加工組立 [-0.02]、電線・ケーブル [-0.00] である。

参考；他の物価指数との比較



当会HPの「研究・指標・統計」から統計表（都市別、時系列データ他）がダウンロードできます。
https://www.kensetu-bukka.or.jp/business/so-ken/shisu/shisu_kentiku/ をご利用ください。

